

# NCB

NISHI-NIPPON CITY BANK

地域の皆さまのため  
汗をかき銀行へ。



# ココロがある。 コタエがある。

誠実なココロで人と向き合い、  
ベストなコタエをご提案する。

西日本シティ銀行は、

つねにその姿勢を意識して

地域の皆さまと向き合っています。

お客さまのために流した汗が銀行の財産になる、

私たちは、そう信じています。

お客さまがなにかに困ったとき、

お客さまがなにかに挑戦したいとき、

一番に頼ってもらえるような存在を目指して。

西日本シティ銀行は挑戦し続けます。



## 経営理念

### 【理念】

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する”九州No.1”バンクを目指します。

### お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行を目指します。

### 地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで、広く信頼される銀行を目指します。

### 期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

### 【行動憲章】

#### 心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

#### 情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピーディにお応えします。

#### 夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。

## シンボルマーク

シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客さま・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい、地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー（個人や法人のお客さま、株主、地域社会、行員など）を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性や輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。



## CONTENTS

### 3 ごあいさつ

### 5 【特集】企業インタビュー

地域ブランド創出で、能古島を元気に！

新業態への挑戦で、自社農場を強みに！

### 9 新サービスのギモン徹底解剖！

### 11 NCB NEWS

### 17 CSR 地域との共栄

### 19 業績ハイライト

### 21 安心に向けた取組み

### 22 企業プロフィール・ネットワーク

# ブランドロイヤルティの向上を図り、更なるステージへ。



取締役頭取  
谷川 浩道

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただき、感謝申し上げます。当行はおかげをもちまして、平成26年10月1日に創立10周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまのあたたいご支援、ご愛顧の賜物と心より厚く御礼申し上げます。さて、平成26年度はこれまでのあたたいご支援とご愛顧への感謝の気持ち「おかげさまで10周年」と、これからも地域とともに飛躍する想い「さらなる飛躍の10年へ」を込めて、各種記念事業を展開いたしました。引き続き、役員一人ひとりが、お客さまのために汗をかき、期待をこえたサービスを提供し、そして、お客さまの気持ちが一番分かる銀行として、役員一同、邁進してまいります。

## 日本の経済と九州経済の概況

平成26年度のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要からの反動減により、消費や生産が弱含むなど、弱めの動きでスタートいたしました。その後は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直しなどにより、景気は緩やかな回復基調が続いております。

当行の地元である九州地域の経済も、個人消費などに弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善により、景気は緩やかな回復基調が続いております。

## 地域経済の発展のために最適なサービスのご提供

法人のお客さまのライフサイクルに応じたさまざまなニーズを起点に、「企業まるごとサポート」をコンセプトとして、地域産業の育成、成長分野への支援など、地域経済の発展に資する最適なサービスの提供に努めてまいりました。

地域産業の育成支援に關しまして

は、当行と株式会社農林漁業成長産業化支援機構の共同出資による「NCB九州6次化応援ファンド」を通じた出資に加え、九州経済の活性化及び雇用の創出に資する地場企業を支援することを目的とした「NCB九州活性化ファンド」を株式会社日本政策投資銀行及び株式会社ドーガンとの共同出資で設立したほか、ヘルスケア事業者への支援を目的に設立された「地域ヘルスケア産業支援ファンド」へ出資いたしました。

また、中小企業のお客さまが抱える

事業承継問題の解決への支援として、「事業承継対策セミナー」、「相続・不動産対策セミナー」を開催いたしました。

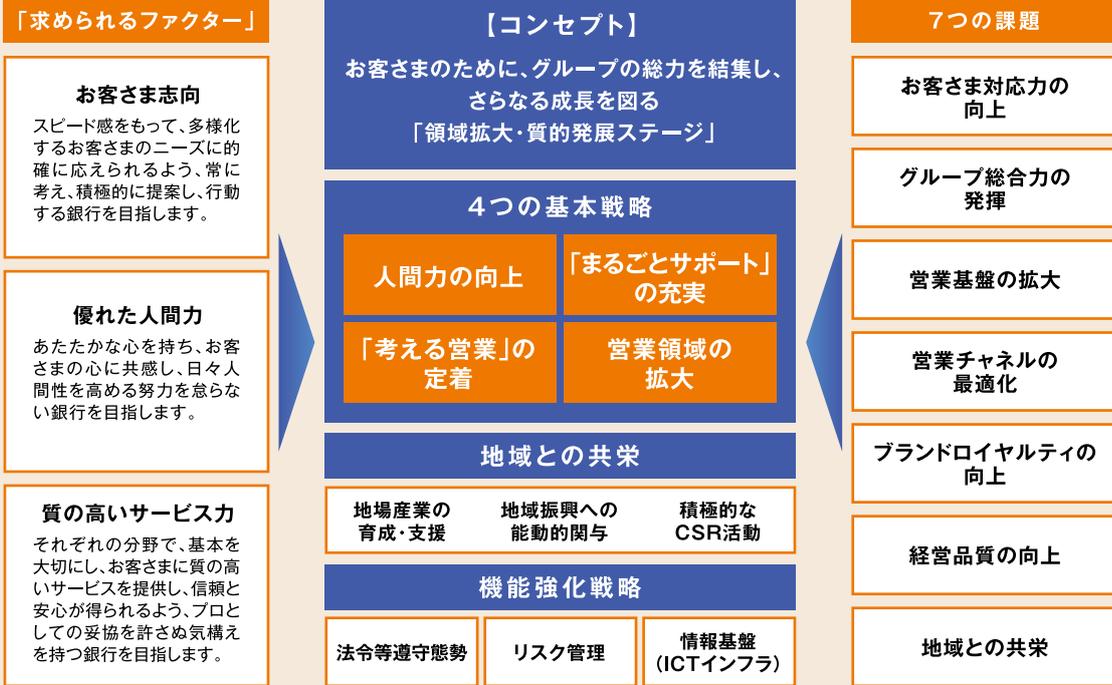
外部機関と連携したビジネス支援に關しましては、九州大学との産学連携協定に基づき、「ビジネス創造交流会」を開催いたしました。

地元企業の皆さまの海外進出支援に

# 中期経営計画の概要【計画期間：2014年4月～2017年3月】

## 「New Stage 2014～汗をかこう～」

「New Stage」で目指す銀行像  
国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える“九州No.1バンク”



関しましては、グループ会社の株式会社NCBリサーチ&コンサルティングと連携し、「アジアビジネスセミナー」などを開催いたしました。

お客さま目線に立った  
商品・サービスのご提供

個人のお客さまのライフステージから生じるさまざまなニーズを起点に、

「人生まるごとサポート」をコンセプトとした最適なサービスの提供に努めてまいりました。アクティブに活動する女性の皆さまの多様なニーズにも対応するため、女性専用カードローン「キレイのトビラ」及び住宅ローン「キレイの住まい」の取扱いを開始したほか、相続により資金を受け取られた個人のお客さまの資金運用ニーズへの対応として「相続定期預金」の取扱いを開始いたしました。

また、退職を迎えられた皆さまや、シルバー世代の皆さまの充実したセカンドライフを応援するため、「退職金キャンペーン」の実施、「リバースモーゲージ」輝く明日へ」の取扱い開始、「シルバー定期預金」のお預入れ金額引き上げのほか、金融機関としては初めて、年金をお受取りのお客さま向けに、「JR九州マイ・ウェイ・クラブ」に無料でご入会いただけるサービスの取扱いを開始いたしました。

これらの取組み以外にも、NCBポイントサービスの特典がご家族全員で受けられる「NCB家族割」、「新生活応援キャンペーン」、利便性向上を目

ブランドロイヤルティの  
向上を図り、更なるステージへ

的とした各種フリーローンの商品改訂など、お客さま目線に立った商品・サービスの提供に努めてまいりました。

当行は平成26年4月に中期経営計画「New Stage 2014～汗をかこう～」をスタートさせております。この中期経営計画の4つの基本戦略である「人間力の向上」「考える営業の定着」「まるごとサポートの充実」「営業領域の拡大」を展開し、グループ総合金融力の一層の充実に取り組んでまいりました。

引き続き、最高品質の商品・サービスの開発と安定的な提供により、「ブランド力」の向上を図り、期待をこえたサービスでお客さまの感動・感銘を創出することにより、「ブランドロイヤルティ」の向上を実現してまいります。

今後とも当行は、役員一同、地域金融機関の本来に立ち返り、地域経済の活性化のために、たゆまぬ努力を傾注してまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社ヴァンベールフーズ 代表取締役 岩崎 秀昭 氏

◀ 特集 ▶

企業インタビュー①

「NCB九州6次化  
応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

# 地域ブランド創出で、 能古島を元気に！

福岡市から船で約10分。

博多湾の中央に浮かぶ小島、能古島。

この島で唯一養蜂業を営むヴァンベールが、能古島でしか採れない希少なはちみつで、地域ブランド創出に挑もうとしている。その経緯とは？岩崎社長に話を聞いた。

【趣味から生まれた、  
新たなビジネスチャンス。】

たばこの卸・販売を行っていた西日本たばこ株式会社が、新たに農業・養蜂業を行い始めたのは約5年前のこと。なぜ、たばこの販売会社がまったくの異業種である農業・養蜂業を始めることとなったのか。「はじめは、あくまでも個人的な趣味として始めたものだったんです。かねてより老後は能古島で暮らしたいと考えており、農業や養蜂は生活を楽しむために始めました。しかし初めて自分で作ったのはちみつを食べたとき、あまりの美味しさに感動し、能古島ブランドとし

て売り出せないかと思ったんです。」

現在、市場に出回っているのはちみつの約95%は外国産。希少な国産はちみつはなかでも、産地をうたっている商品はほとんどない。好き勝手に飛んでいくハチ相手では、産地の特定は難しいのだ。しかし、海に囲まれ、蜜源も豊富な能古島なら、他所の蜜が混じる心配がなく、純粋な能古島産のはちみつが採れる。こうして能古島ブランドを武器に、農業・養蜂業への挑戦が始まった。

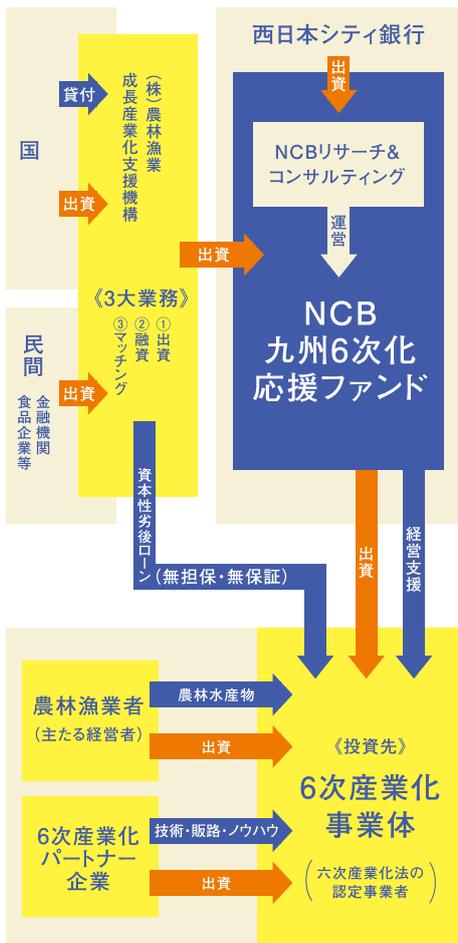
【ファンドで広がった、  
能古島ブランドの可能性。】

早速、能古島産のはちみつブランド

## NCB九州6次化 応援ファンドとは

「NCB九州6次化応援ファンド」は、九州における1次産業者（農林漁業者）と2次・3次産業者（商工業者）との連携による新たな事業機会の創出、付加価値の創造（1次×2次×3次＝6次産業化）を目的として、当行と株式会社農林漁業成長産業化支援機構の共同出資により平成25年4月に設立されました。ファンド総額は20億円で、当行グループ会社であるNCBリサーチ&コンサルティングがファンドの運営・管理を行います。

投資対象は、九州圏内（九州各県・山口県等）に主な拠点がある農林漁業者と商工業者との合弁企業体で、生産から消費まで一気通貫したバリューチェーンを創出する農林漁業の成長産業化にチャレンジする企業です。



- (株)農林漁業成長産業化支援機構と当行が半々の出資でサブファンドを設立。
- NCB九州6次化ファンドから農林漁業者とパートナー企業との合弁会社に対して出資を行う。

『このはち』を立ち上げた。しかし、本格的にブランドを展開していくには資金、人材、販売経路、設備、ノウハウなど課題が山積みだった。「ゼロからのスタートでしたので、正直苦心していました。そんな折、西日本シティ銀行の方から、NCB九州6次化応援ファンドの話を持ちかけていただきました。」こうして平成27年1月、新たに株式会社ヴァンペールフーズを設立。NCB九州6次化応援ファンドの出資を受けることになった。

現在は、西日本シティ銀行やファンドから紹介されたパティシエなどとともに『このはち』を使った新たな商品開発に取り組んだり、農林水産省の6次化



(左上)ニューサマーオレンジ畑でとれた巣 (右)能古島産純粋はちみつ「NOCOHACHI / このはち」  
(左下)能古島産の食材を提供する飲食店「能古の旬」

サポート制度により派遣された6次化プランナーのアドバイスを受け、販売経路拡大、食品加工設備の導入、パッケージの刷新など、ブランド強化に向けて着々と準備を進めている。「ファンドから出資を受けたことで、資金面だけでなく、国や企業からもさまざまなサポートを受けることができ、いくつものアイデアが実現に向けて動いています。はじめた頃は、ここまでやれるなんて想像もしていなかったです。」

### 能古島から、日本の農業・養蜂業を元気に！

今後の目標は、『このはち』を中心に能古島ブランドを盛り上げ、能古島全体を活性化することだ。「養蜂場を拡大すれば、ハチが受粉してくれるので農作物の生産が安定し、農家が助かる。採れすぎた柑橘類などは加工食品に利用できる。そのための加工場を作れば、新たな雇用も生まれる。そうやって『このはち』を中心に、能古島全体が潤っていけばと思っています。」

また、一養蜂家としての役目も果たしていかなければならないと語る。「農業は、受粉してくれるハチがいないと成り立ちません。しかし今、養蜂業界は高齢化による人手不足、またハチ自体の減少など、とても厳しい状況です。これからは組織として養蜂を拡大させていくことで、日本の養蜂業、ひいては農業全体を守っていきたいです。」



株式会社タケノフードサービス 代表取締役 竹野 孔 氏

◀ 特集 ▶  
企業インタビュー②  
「NCB九州6次化  
応援ファンド」  
出資決定企業に聞く。

# 新業態への挑戦で、 自社農場を強みに！

福岡県内を中心に、居酒屋、ビストロ、ダイニングなど33店舗を展開する飲食チェーンのタケノが、今年新たにNCB九州6次化応援ファンドの出資を受け、「鶏鮮竹乃屋」をオープンした。その経緯とは？  
竹野社長に話を聞いた。

## 【外食チェーン経営から、「あかね農場」設立へ。】

タケノが、新たに農業生産法人タケノファームを設立し自社で養卵を始めたのは、3年前のことだ。「タケノの店舗で使う食材は安心・安全で美味しいものにこだわり、野菜などは地元生産者から直接仕入れたりしているんですが、卵を生産しているところは大手しかなかったんです。もともと生産業に興味があったこともあり、せっかくなら自分たちが納得できる卵を作ろうと思いました。「早速、飯塚に「あかね農場」を設立した。

養卵のノウハウは、タケノがまだ1

店舗しかなかった頃からお世話になっていた糸島の『つまんでご卵』を生産している社長に相談し、業務提携という形で貰い受けた。その名のとおり、つめるほど濃厚な黄身が特長の卵だ。そして、今回新たに鶏鮮竹乃屋を出店するにあたって、食肉用の鶏『あかね土

鶏』の生産もスタート。養卵用・食肉用どちらの鶏も、ストレスフリーな環境で平飼いし、飼料は手作り、薬剤投与は一切していない。「手間も費用も惜しまずかけてます。そうすることでお客さまに安全で、本当に美味しいと思ってもらえる料理を提供できると信じています。」

## 「NCB九州6次化応援ファンド」 出資決定案件一覧

平成25年2月、農林漁業者の6次産業化の取組みを支援する官民ファンドとして、株式会社農林漁業成長産業化支援機構が設立されました。当行が設立したNCB九州6次化応援ファンドをはじめ、平成27年6月末現在では全国各地に52の6次化ファンドが設立され、60件の案件が投資決定されています。そのうち6件は「NCB九州6次化応援ファンド」が投資決定した案件です。当行は、地元金融機関としてこのファンドを通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続き農林漁業分野への取組みを積極的に行ってまいります。

出資決定時期	6次産業化事業体	所在地	事業内容
平成25年9月	沖縄栽培水産株式会社	沖縄県八重山郡与那国町	車えび養殖 冷凍加工
平成25年10月	西日本水産株式会社	福岡県朝倉市	うなぎ養殖 加工・販売
平成26年5月	西日本フレッシュフーズ株式会社	熊本県熊本市	カット野菜製造
平成27年2月	株式会社 ヴァンペールフーズ	福岡県福岡市	はちみつ 加工・販売
平成27年3月	株式会社 タケノフードサービス	福岡県福岡市	飲食業
平成27年3月	株式会社 ファームクリエイト	熊本県菊池郡	飲食業



(上)つまんでご卵を産む「万歩鶏」(中)「つまんでご卵」  
(左下)大名の既存店を大幅改装し、3月23日オープン  
(右下)竹乃屋の看板メニュー 鶏すき

### 6次化で生まれた、 新たな生産者との繋がり。

そんな飲食店の経営を行うタケノと、養鶏・養卵を行うタケノファームが共同出資して設立した株式会社タケノフードサービスが、NCB九州6次化応援ファンドの出資を受け、今年3月にオープンさせたのが鶏鮮竹乃屋だ。自社農場でとれたものをそのまま店舗に出荷することで、鮮度抜群で安全な卵・鶏を提供できるのが最大の特徴だ。「西日本シティ銀行には、ファンドの話を持ちかけていただき、資金面以外でも出資に向けて動いていただきました。国も絡んだファンドの出資を受けただと、オープン前から多数のメディアで取り上げていただきましたし、その取材記事を見てうちの生産方針に共感してくださった養豚場と新たな取引が決まったりと、人との繋がりが生まれたのも嬉しかったです。」

さらに鶏鮮竹乃屋では、牛はあかね農場近くの地元生産者から仕入れた「筑穂牛」、米もおなじく地元生産者が作った『夢あかね』を使用している。「良いものを作っている生産者はたくさんいる。だけど、販路がないんです。」

そういった生産者と契約することで農業を盛り上げていくのも私たちの役割だと思っています。」

### 相乗効果を目指して、 さらなる事業拡大へ！

今後は、「水炊き缶詰」、「柿酢たまご」などの加工食品の製造・販売もスタートする予定。「生き物相手ですので、今までは生産の調節がうまくできていませんでしたが、多めに生産して余った分は加工食品に回すことで、無駄なく消費できると考えました。」こちらは、現在販売してくれる店舗を探しつつ、自社での通販販売の強化にも着手している。

「まずは鶏鮮竹乃屋を繁盛させて、『つまんでご卵』や『あかね土鶏』のブランド確立を目指すこと。それから、あかね農場は12棟ある鶏舎のうち、まだ半分ほどしか稼働していませんので、さらに店舗を増やしていったら、あかね農場と地元生産者から安定した仕入れができるようにすること。通販という販路を強めることで、加工食品を成功させること。そうやって、店舗にも農場にも生産者の方々にも、誰にとっても良い方向に成長していけたらと思っています。」

家族みんなが、トクをする。

# NCB家族割

「NCB家族割」とは、  
「家族みんなが西日本シティ銀行の場合、  
それぞれのポイントをまとめて計算し、  
その合計ポイントによって  
さまざまな特典が受けられる無料のサービスです。」



**Q** そもそも  
ポイントってなに？

**A** 西日本シティ銀行との  
お取引内容に応じて  
付与されます。

当行とお取引のあるお客さまには、そのお取引  
内容に応じたポイントが付与されます。複数の  
お取引がある場合、その合計ポイントに応じて  
特典が受けられます。

お取引項目の一例

取引項目	ポイント	
受取	給与振込	20
	公的年金の自動受取	30
支払	ALLINONEカード	20
	公共料金(1項目5pt、最大10pt)	5
預入	積立(1か月1万円以上)	10
借入	住宅ローン	70
	消費者ローン(教育ローン等)	30
	カードローン	20
その他	NCBダイレクト	10
預入	定期預金・投資信託(残高10万円毎)	1

ご家族それぞれにご契約がある場合も、おひとり分でカウン  
トされます(定期預金・投資信託は、ご家族全員の残高に応  
じてポイントが計算されます)。詳しい条件等は、「NCB家族  
割」リーフレットでご確認ください。



**Q** どんな特典が  
受けられるの？

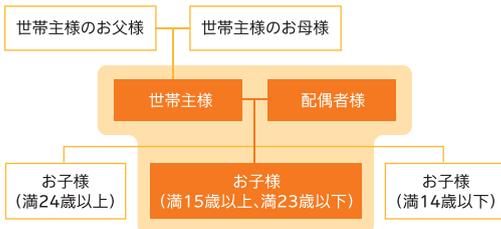
**A** たとえば、  
コンビニのATM  
ご利用手数料が  
無料になります。

家族で100ポイント以上の場合、当行  
のATMはもちろん、提携コンビニAT  
M(ローソン・イーネット・セブンイレブ  
ン)のご利用手数料がいつでも無料に。  
さらにNCBダイレクトの振込手数料  
が割引になる特典を受けられます。

**Q** 家族なら  
誰でもいいの？

**A** ご夫婦の  
いずれかの方を  
中心に、  
配偶者様および  
お子様までです。

お子様は、ご契約時満15歳以  
上満23歳以下の方(お申込時  
点で満24歳の誕生日までに  
1か月以上の期間がある方)  
に限らせていただきます。



給与振込 20ポイント + 住宅ローン 70ポイント + ALLINONEカード 20ポイント = 家族のポイント100ポイント以上でコンビニATM手数料がいつでも無料に!

# モン徹底解剖!

九州新幹線が20%OFFに。

## JR九州

# マイ・ウェイ・クラブ 年会費無料サービス



JR九州が企画する、60歳以上のシニアの方限定のおトクなサービス「JR九州マイ・ウェイ・クラブ」。  
西日本シティ銀行では、セカンドライフを応援するため、対象のお客さまに入会費・年会費無料でご案内しております。

### 無料サービスの対象は？

**Q** 年金受取の  
口座指定をされて  
定期預金等を500万円以上  
お預入れされた  
60歳以上の方が対象です。

当行の口座で公的年金をお受取りで、定期預金残高等が500万円以上の60歳以上の方はどなたでもお申込みいただけます。入会申込書は、当行の窓口へご請求ください。

### どんな特典が受けられるの？

**A** 九州新幹線20%OFF、  
JR九州在来線は40%OFFに。

博多〜鹿児島中央間の九州新幹線が20%OFF、さらにJR九州在来線は40%OFFでご利用いただけます（但し、片道・往復・連続で200kmご利用の場合に限ります）。その他、JR九州旅行の旅行商品が割引となるサービス等もご利用いただけます。

スマホの中にも通帳を。

## 西日本シティ銀行 アプリ



「西日本シティ銀行アプリ」は、ダウンロードすることでお客さまのスマートフォンが通帳替わりになる便利なアプリです。

### どんなことができるの？

**A** 家にいながら、  
最新の残高・明細を  
確認できます。

スマートフォンで、口座の残高照会、入出金明細照会ができます。また、残高に変動があった場合のお知らせを希望することもできます。さらに、当行の店舗・ATMナビやインターネットバンキング（NCBダイレクト）にワンタッチでアクセスすることができます。

### セキュリティは大丈夫？

**A** 残高・明細確認には、  
パスワードが必要で  
す。

アプリ内で残高・明細を見るために、アプリ専用のパスワードを登録していただけます。アプリ内のデータは暗号化されていますので、パスワードがわからなければ、アクセスすることはできません。パスワードは、定期的に変更してください。

各サービスの詳細は当行ホームページをご確認ください。  
(平成27年6月30日現在)

新たに仲間入りした3つの新サービスをご紹介します。

# 新サービスのギ

## 株主の皆さまに対す る利益還元を努めています。

当行は、株主の皆さまへの利益還元につきまして、適正な内部留保の充実に伴う財務体質の強化と安定的な配当の継続実施を基本方針としております。

具体的には、1株につき年間5円の安定配当をベースに連結当期純利益の25%程度を利益還元額の当面の目安とし、その時々々の経済情勢や財務状況、業績見通し等を勘案しつつ、実施することとしております。

この方針に基づき、平成26年度は、以下のとおり利益還元を行いました。

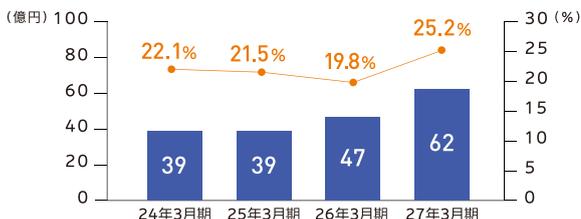
### ①自己株式の取得

株主の皆さまへの利益還元の充実及び長崎銀行・西日本信用保証との株式交換に用いる株式を調達するため、下記の内容で自己株式を取得いたしました。

### ②増配の実施

平成26年度の期末配当は、従来予想の2円50銭から1円50銭増配し、4円といたしました。この結果、平成26年度の1株当たりの年間配当金は、中間配当とあわせて6円50銭となりました。

●還元総額と総還元性向の推移



●自己株式の取得 概要

取得した株式の種類	普通株式
取得日	平成26年11月11日から平成27年3月24日まで
取得した株式の総数	14,045,000株
株式の取得価額の総額	4,999,752,004円

## 西日本シティ銀行の、最新のトピックスをご紹介します。

### 「地方創生」に対する取組みを強化しています。

平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受けて、地方自治体では「地方版総合戦略」の策定及びその推進が求められています。平成27年3月25日、当行は、そのサポートも含めて、積極的に地方創生に取り組む観点から、「地方創生プロジェクトチーム(事務局:地域振興部)」を設置し、その態勢を強化しました。

平成27年3月20日には、お客さまに地方創生にかかる補助事業等をわかりやすく伝える観点から、「地方創生ガイドブック」を発刊しました。また、平成27年3月31日には、当行の「企業まるごとサポート」における各種メニューのほか、アベノミクスのもとで展開されるさまざまな補助金や税制改正をテーマごとに紹介する「NCBまるごとサポートガイドブック」を発刊しました。

そのほか、平成27年5月20日より、空き家問題解決に向けた取組みの一環として、空き家の解体費用に対応するローン商品「NCB空き家解体ローン」の取扱いを開始しました。また、平成27年6月11日より、地

元企業の雇用増加や新規事業展開等を支援する融資商品「NCB地域創生応援ローン」の取扱いを開始しました。

そして、平成27年6月15日には、福津市と連携し地方創生にかかる新たな戦略を策定・推進するため、同市と「地方創生に関する包括協定」を締結しました。

当行は、今後も地域金融機関として、地元活性化のために、これまで当行が培ってきた知見やノウハウ、さらには、当行グループが有する金融サービス機能を発揮し、産官学労と連携してまいります。

本ガイドブックは当行ホームページに掲載しています。



## 「北九州市限定ご当地通帳」を発行しています。

北九州市活性化に対する地域貢献活動の一環として、平成27年3月より3万冊限定で「北九州市限定ご当地通帳」を発行しています。このご当地通帳のデザインは、312名の公募の中から、北九州市の小学2年生が描いた作品に決定し、表面は「小倉城と桜」、裏面は「北九州市立美術館と関門海峡の花火」が描かれています。



## 北九州市の指定金融機関の一行に指定されました。

当行は、平成27年4月1日から開始された四行輪番制(各行の指定期間は1年)による北九州市の指定金融機関の一行に指定されました。当行は四行輪番制がスタートする平成27年4月1日から平成28年3月31日まで担当することとなりました。今後指定金融機関として北九州市の更なる発展と市民の皆さまへのサービス向上に取り組みます。

## 平成26年度福岡県子育て応援宣言 企業・事業所 知事表彰を受けました。

福岡県では、身につけた職業経験を中断することなく、子育てをしながら働き続けることができる社会の実現を目指して、経営トップ自らが従業員の仕事と子育てを応援することを宣言し、県が登録する「子育て応援宣言」を実施しています。

今回、当行の仕事と家庭の両立支援に関する取組みが、他社の模範であると評価され、福岡県知事より表彰されました。



## 24時間365日 “即時入金”の取扱いを開始しました。

個人向けインターネットバンキング(NCBダイレクト)を利用した当行本支店間の振込について、24時間365日“即時入金”の取扱いを開始しました。

これにより、当行本支店間であれば、平日夜間や休日でも、急な送金やネットショッピングの決済の際に、相手先口座へ即時に振り込むことができます。

【実施日時】平成27年5月18日(月)～

詳細は当行ホームページでご確認ください。

## ニセ電話詐欺(振り込め詐欺)の被害の未然防止に努めています。

ATMコーナーでの携帯電話の通話自粛の呼びかけ 全てのATMコーナーにおいて、お客さまに携帯電話の通話を自粛していただくことにより、「ニセ電話詐欺」被害の未然防止に努めています。ATM機器から概ね2m以内の範囲で携帯電話をご利用中のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、行員がお声かけをさせていただくことがございますので、ご理解のほど、なにとぞ宜しくお願いします。



創立10周年記念事業

# アジア金融・経済フォーラム in Fukuokaを開催しました。



久保田 勇夫      加藤 隆俊氏      タノン・ビダヤ氏      権 泰信氏      中尾 武彦氏

平成27年2月24日、国際金融・経済の第一線に携わってこられた国内外のキーパーソンをお招きし「アジア金融・経済フォーラム in Fukuoka」を開催しました。

本フォーラムは、アジアの最新情報と九州とアジアの結びつきをさまざまな視点から語っていただけ、グローバルな経済成長を牽引するアジアの金融・経済の最先端の情報と、新たなビジネスへのヒントを幅広く地域の皆さまにお届けすることを目的に開催したものです。

第一部ではアジア開発銀行総裁の中尾武彦氏が「アジア経済の現状と開発の課題」と題して、講演されました。

第二部では、韓国経済研究院長の権泰信（クオン・テシン）氏、そして元タイ王国財務・商業大臣のタノン・ビダヤ氏がそれぞれ講演されました。

第三部のパネルディスカッションでは、講演者と国際金融情報センター理事長の加藤隆俊氏が「グローバルなアジア市場における日本・九州の役割」をテーマに討議を繰り広げました。

【フォーラム概要】

第一部 基調講演	「アジア経済の現状と開発の課題」 Asian Economic Situation and Development Agenda 中尾 武彦氏（アジア開発銀行総裁）
第二部 講演1 （同時通訳）	「韓国経済の現状と今後の見通し、そしてアジアにおける役割について」 The Present and Prospect of Korean Economy and Its Role in the Asia 権 泰信氏（韓国経済研究院長）
第二部 講演2 （同時通訳）	「アジアの金融情勢とアセアン経済共同体の将来」 Asian Finance and the Future of AEC タノン・ビダヤ氏（元タイ王国財務・商業大臣）
第三部 パネルディスカッション （同時通訳）	「グローバルなアジア市場における日本・九州の役割」 Role of Kyushu, Japan in the Global Asian Market パネリスト 中尾 武彦氏（アジア開発銀行総裁） 権 泰信氏（韓国経済研究院長） タノン・ビダヤ氏（元タイ王国財務・商業大臣） 加藤 隆俊氏（公益財団法人国際金融情報センター理事長） モデレーター 久保田 勇夫（西日本シティ銀行取締役会長）



創立10周年記念事業

# 注目度の高い分野について、九州各地でセミナーを開催しました。



## 農林漁業6次産業化セミナー

農林漁業分野においては、国の1次産業分野政策（攻めの農林水産業の推進）により、6次産業化市場の拡大等、今後1次産業分野は成長を見込むことができます。そこで、長崎・佐賀会場、大分会場、熊本会場で、専門家の方をお招きし、講演会やパネルディスカッションを通じ、「農林漁業の6次産業化」分野における最新の情報を提供しました。

### 〔セミナー概要〕

会場	開催日時	第一部 基調講演	第二部 特別講演	第三部 パネルディスカッション
長崎・佐賀会場	平成26年11月18日（火）	「モクモク手づくりファーム運営を通じた農業の6次化」 木村 修 氏（株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム 会長）	「今求められる地域の活性化について」 東国原 英夫 氏（前宮崎県知事）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「ながさき南部生産組合の取組みと6次産業化について」 近藤 一海 氏（農事組合法人ながさき南部生産組合 会長）	「生産者と消費者を繋ぐ販売」 永島 敏行 氏（俳優）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「21世紀・食と農のあり方を世界に発信する」 秋川 實 氏（株式会社秋川牧園 会長）	「農業が日本を救う」 内田 裕子 氏（経済ジャーナリスト）	「農林漁業6次産業化の成功について」
大分会場	平成27年1月20日（火）	「21世紀・食と農のあり方を世界に発信する」 秋川 實 氏（株式会社秋川牧園 会長）	「農業が日本を救う」 内田 裕子 氏（経済ジャーナリスト）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「ながさき南部生産組合の取組みと6次産業化について」 近藤 一海 氏（農事組合法人ながさき南部生産組合 会長）	「生産者と消費者を繋ぐ販売」 永島 敏行 氏（俳優）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「モクモク手づくりファーム運営を通じた農業の6次化」 木村 修 氏（株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム 会長）	「今求められる地域の活性化について」 東国原 英夫 氏（前宮崎県知事）	「農林漁業6次産業化の成功について」
熊本会場	平成27年2月17日（火）	「ながさき南部生産組合の取組みと6次産業化について」 近藤 一海 氏（農事組合法人ながさき南部生産組合 会長）	「生産者と消費者を繋ぐ販売」 永島 敏行 氏（俳優）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「モクモク手づくりファーム運営を通じた農業の6次化」 木村 修 氏（株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム 会長）	「今求められる地域の活性化について」 東国原 英夫 氏（前宮崎県知事）	「農林漁業6次産業化の成功について」
		「21世紀・食と農のあり方を世界に発信する」 秋川 實 氏（株式会社秋川牧園 会長）	「農業が日本を救う」 内田 裕子 氏（経済ジャーナリスト）	「農林漁業6次産業化の成功について」

## 健康増進セミナー

医療分野においては、「予防医療」の取組みの推進や、昨今の健康ブームにより健康管理への意識が高まってきています。そこで、鹿児島会場、熊本会場、福岡会場で、専門家の方をお招きし、講演会や対談を通じ、「医療介護」分野における最新の情報を提供しました。

### 〔セミナー概要〕

会場	開催日時	第一部 基調講演	第二部 特別講演	第三部 特別対談
鹿児島会場	平成27年2月7日（土）	「認知症を理解し、地域で支えあおう」 猪鹿倉 忠彦 氏（医療法人猪鹿倉会 パールランド病院 病院長）	「在宅医療が日本を変える」 中野 一司 氏（医療法人ナカノ会 理事長）	「体の中からキレイに！」 友利 新 氏（医師）
		「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	「がんに負けない体づくり」 鳥越 俊太郎 氏（ニュースの職人） 山下 裕一 氏（福岡大学医学部消化器外科 教授）	
		「タニタの社員食堂 健康セミナー」 堀越 理恵子 氏（株式会社タニタ 管理栄養士）	「ひとりではみんなの為に、みんなはひとりの為に」 川原 尚行 氏（認定NPO法人ロシナンテス 理事長）	
熊本会場	平成27年2月28日（土）	「認知症を地域で予防するために」 池田 学 氏（熊本大学大学院 神経精神医学分野 教授）	「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	
		「認知症を地域で予防するために」 池田 学 氏（熊本大学大学院 神経精神医学分野 教授）	「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	
		「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	「がんに負けない体づくり」 鳥越 俊太郎 氏（ニュースの職人） 山下 裕一 氏（福岡大学医学部消化器外科 教授）	
福岡会場	平成27年3月7日（土）	「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	「がんに負けない体づくり」 鳥越 俊太郎 氏（ニュースの職人） 山下 裕一 氏（福岡大学医学部消化器外科 教授）	
		「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	「がんに負けない体づくり」 鳥越 俊太郎 氏（ニュースの職人） 山下 裕一 氏（福岡大学医学部消化器外科 教授）	
		「健康な脳づくり」 茂木 健一郎 氏（脳科学者）	「がんに負けない体づくり」 鳥越 俊太郎 氏（ニュースの職人） 山下 裕一 氏（福岡大学医学部消化器外科 教授）	



創立10周年記念事業

# 音楽祭「歓喜と喝采」を 開催しました。

平成26年12月10日、音楽祭「歓喜と喝采」音楽がつなぐ感動」を開催しました。

この音楽祭は、西日本シティ銀行を支援していただいているお客さまとともに音楽芸術を通じて、地域を一層盛り上げようと、地元ゆかりの文化関係者に賛同をいただき開催しました。世界で活躍する地元出身の広渡勲氏に総監督を、井崎正浩氏に指揮を務めていただきました。また、演奏は九州交響楽団、合唱は行員・市民で結成した183名の混声合唱団、その他、バレリーナやダンサー等の共演により実現したものです。

第一部では、「歓喜のステージ」として、九州交響楽団の演奏で、行員と市民による混声合唱団183名がベートーベンの交響曲第九番を合唱しました。

第二部では、バレエやダンスなどで構成された「喝采のステージ」として、講師の神田紅氏の司会のもと、九州交響楽団の演奏に合わせ、バレリーナやダンサー、子どもたちによる、年末にふさわしいさまざまなパフォーマンスが繰り広げられました。

[公演プログラム]

第一部	<p><b>歓喜のステージ</b>                  ベートーベン：序曲「エグモント」                  ベートーベン：「交響曲 第九番」(合唱付き)第4楽章</p>
第二部	<p><b>喝采のステージ</b>                  レハール：喜歌劇「メリー・ウイドウ」から“舞踏会の妖精たち”                  オッフェンバック：喜歌劇「天国と地獄」                  “黒田節”“オッベケペー”(川上音二郎)など地元ゆかりの歌謡                  チャイコフスキー：バレエ「くるみ割り人形」から“花のワルツ”                  L・アンダーソン：「クリスマス賛歌」                  J・シュトラウス：「ラデッキー行進曲」ほか</p>



創立10周年記念事業

# 創立10周年 記念館「ココロ館」を 建設します。

研修所・独身寮・体育館(福岡市中央区鳥飼)を建て替え、優れた人間力を持つプロフェッショナルな人材の育成拠点として、「ココロ館」を建設します。

今後とも人材への投資拡大に取り組みとともに、ルーファガーデン等を地域の皆さまにやすらぎ・交流の場としてご利用いただくなど、一層地域の発展に尽力してまいります。



平成29年2月竣工予定



創立10周年記念事業

## 女性フォーラムを開催しました。

国連の国際女性デーである3月8日にあわせ、女性フォーラム「女性が輝く明日のために～いま、伝えたいこと、贈りたいことば～」を開催しました。

このフォーラムは、女性が社会と関わることの大切さや飛躍のきっかけとなるヒントを考えていただくために開催したものです。

第一部では福岡県副知事の海老井悦子氏が、男女共同参画社会の実現に向けての行政の取組みについて幅広く紹介されました。

第二部では福岡にゆかりがあり、さまざまな分野で活躍する女性8人をお迎えし、仕事への向き合い方、結婚、育児などについて語りあっていただきました。



### 〔フォーラム概要〕

#### 第一部 基調講演

「女性活躍 ～次なるステージへ～」  
海老井 悦子 氏（福岡県副知事）

#### 第二部 パネルディスカッション

「女性が輝く明日のために  
～いま、伝えたいこと、贈りたいことば～」

#### パネリスト(50音順)

- 青木 麗子 氏 (株式会社 DLC・GBコンサルティング 代表取締役)
- 加藤 暁子 氏 (日本の次世代リーダー養成塾 理事・事務局長)
- 柴崎 博子 氏 (東京海上日動火災保険株式会社 執行役員 福岡中央支店長)
- 高山 博子 氏 (太宰府天満宮 神職)
- 西川 ともゑ 氏 (福岡商工会議所 副会頭・女性会会長)
- 松岡 恭子 氏 (建築家、株式会社スピングラス・アーキテクト 代表)
- 森口 博子 氏 (歌手・タレント)
- 神田 紅 氏 (講師)

#### コーディネーター

(平成27年3月8日当時)



創立10周年記念事業

## スポーツフェスティバルを開催しました。

平成27年2月14日、西日本シティ銀行グループ全体の一体感醸成のためスポーツフェスティバルを開催し、行員、グループ社員、家族およそ5,800名が参加しました。当日は、さまざまなスポーツ種目が行われ、地元福岡県の伝統的な民謡「炭鉱節」を参加者全員で踊りました。

このスポーツフェスティバルを通じて、西日本シティ銀行グループ全体での一体感や結束力を一層高めることができ、これからも、この元気をお客さまや地域の皆さまのためにお届けします。



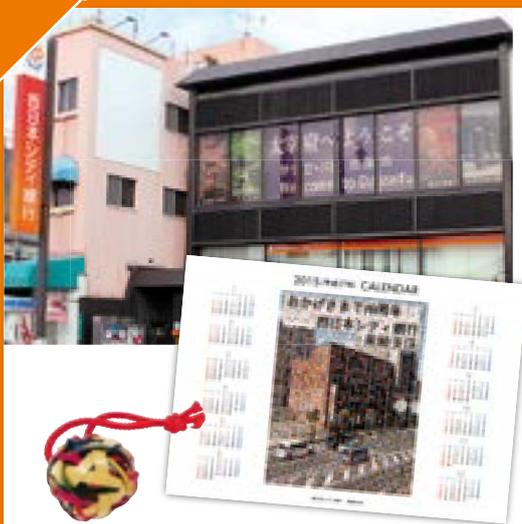
創立10周年記念事業

## 営業店独自の取組みを実施しました。

地域の皆さまに、10周年を迎えたことへの感謝の意をこめて、各営業店独自の企画を実施しました。

今後もし引き続き、「地域との共栄」をテーマにさまざまな取組みを実施していきます。

①太宰府支店(太宰府市の景観パネルを設置) ②黒崎支店(お客さまの顔写真を用いたモザイクアートカレンダーを制作) ③別府支店(行員制作による竹細工を配布)



# CSR

地域との共栄

## 地域社会のために、できること。

西日本シティ銀行は、地域に根ざした企業市民として、  
私たちが、地域のため、社会のためにできることを考え、取り組んでいます。

第9回「エコノミクス甲子園」福岡大会を開催

高校生への金融教育に取り組んでいます。

これから社会にはばたいていく高校生が楽しみながら金融経済のしくみを学び「金融知力」を高めることを目的として、「エコノミクス甲子園」福岡大会を開催しています。

第9回大会は、平成26年12月14日に開催し、出場した15チームの高校生の皆さんは、筆記問題や早押しクイズに挑戦し、熱戦を繰り広げました。

新春講演会を開催

最新の経済情報をお届けしています。

最新の経済情報を、企業経営や景気見通しのご参考にご利用いただくため、平成20年より新春講演会を開催しています。

平成27年1月29日に開催した講演会では、当行会長の久保田勇夫が世界経済の現状や国際的な視点から米国、中国、ロシア、ユーロ経済、また日本の経済政策について説明し、それらをベースにした地元九州経済の見通しについて解説しました。



# Education



前列左から／伊東 鐘賛 氏、末次 広憲 氏、米澤 房朝 氏

■第42回「経営者賞」受賞者

氏名	伊東 鐘賛 氏	末次 広憲 氏	米澤 房朝 氏
企業名・役職	創生会グループ・代表	株式会社平和マネキン・代表取締役社長	株式会社ヨネザワ・代表取締役
所在地	福岡市	別府市	熊本市
事業内容	介護事業	ディスプレイ用マネキン・什器製造、販売、レンタル、ディスプレイ、内装工事	メガネ・コンタクト・補聴器販売

過去の受賞者等、経営者賞の詳細は当行ホームページの『地域社会貢献活動(公益財団法人経営者顕彰財団)』でご確認いただけます。

な励みとなっています。

九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を毎年表彰しています。昭和48年の開始以来受賞者は156名ののぼり、受賞者の中にはその後上場企業に成長された企業の経営者も多く、地元企業の方々の大きな励みとなっています。

経営者賞「公益財団法人経営者顕彰財団」  
地域の優れた経営者を表彰しています。

# Award



アジア貢献賞受賞者の皆さま



アジアKids大賞受賞者の皆さま

■第16回(平成26年度)「アジア貢献賞」受賞者

団体・受賞者	慶南青年カレッジ実行委員会 (実行委員長 中野 智昭 氏)	高取校区国際交流推進委員会 (会長 田中 秀次 氏)	袴着 英子 氏
活動地域	韓国・山口県山口市	福岡県福岡市	中国・韓国・福岡県北九州市
分野	国際相互交流、国際理解教育	人物交流	服飾技術支援
活動内容	平成5年に「慶南青年塾」として国際交流をスタートし、日韓学生が平和と環境をテーマに、毎年相互訪問し、文化理解や交流を深める青年活動を行っている。	福岡市早良区の高取校区自治協議会の一委員会として、19年間にわたり留学生への日本語教室や日本文化体験等の国際交流活動を行っている。	中国服飾技術向上の為、大連市を中心に訪中し、無償で27年間にわたり、技術指導や学生達の短期ホームステイ受入を行うなどの支援活動を行っている。

■第10回(平成26年度)「アジアKids大賞」受賞者

団体・受賞者	粕屋町立粕屋西小学校(校長 高倉 修 氏)	宗像地区スポーツ少年団(代表 北崎 正則 氏)
活動地域	カンボジア・福岡県粕屋町	韓国・福岡県宗像市
活動内容	平成19年より、地雷の撤去活動に役立てるため、子ども達が自発的に話し合い、もち米作りや不燃物回収等で得た収益金をカンボジア支援として送る活動を行っている。	平成11年より、15年間毎年継続して韓国金海市を訪問。延べ300人の子どもたちが野球を通じて国際交流活動を行っている。

過去の受賞者等、アジア貢献賞・アジアKids大賞等の詳細は当行ホームページの『地域社会貢献活動(公益財団法人西日本国際財団)』でご確認いただけます。

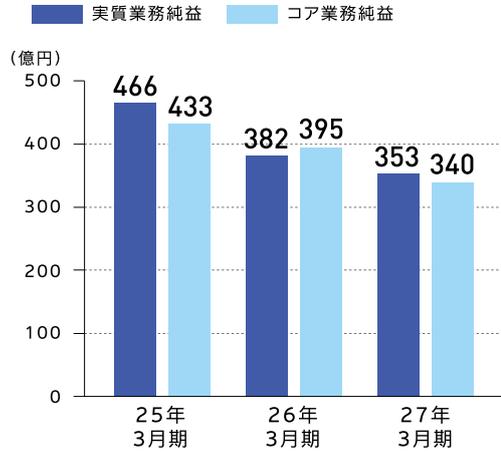
アジア貢献賞・アジアKids大賞「公益財団法人西日本国際財団」  
草の根の国際交流を支援しています。

国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアとの国際交流に貢献している団体及び個人を毎年表彰しています。あわせて、未来を担う子どもたちの国際相互理解を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて、国際友好親善に貢献している小・中学校、こども団体等の表彰も行っています。

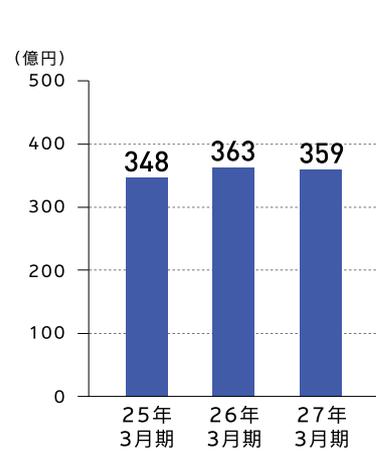
## ◎損益の状況(単体)

平成27年3月期の実質業務純益は、貸出金利息や有価証券利息配当金等の資金利益が減少しましたが、経費削減に努めたことなどにより、前期比29億円減少し353億円となりました。経常利益は、実質業務純益が減少したものの、信用コストが減少したこと等により、前期比4億円減少し359億円となりました。当期純利益は、店舗建替え等に伴う減損損失(特別損失)の増加を主因に、前期比19億円減少し200億円となりました。

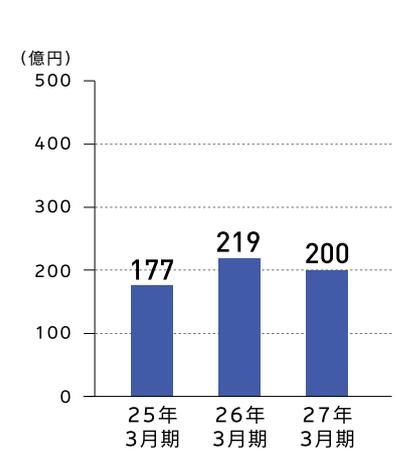
### ●実質業務純益・コア業務純益



### ●経常利益



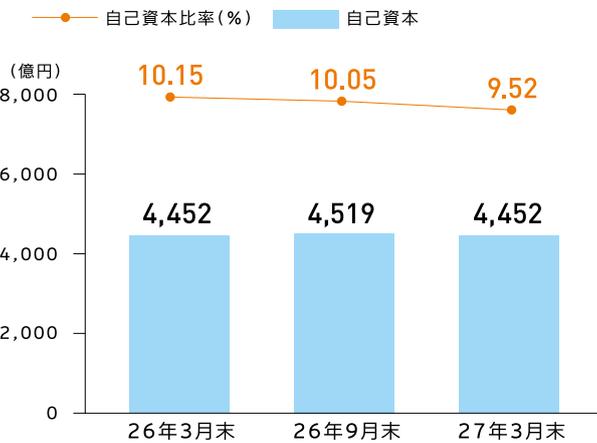
### ●当期純利益



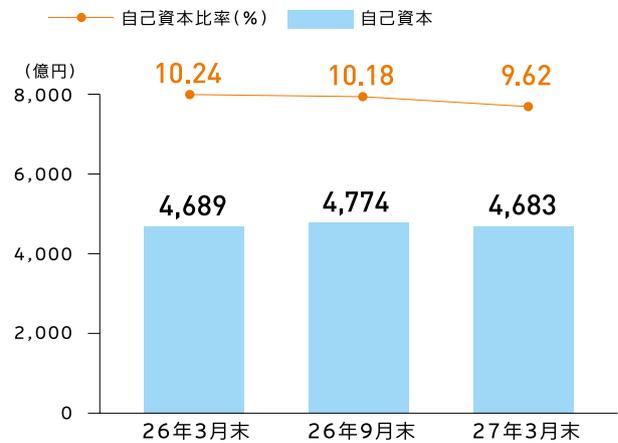
## ◎自己資本比率の状況(単体・連結)

平成27年3月末の自己資本比率は、単体で9.52%、連結で9.62%と国内基準の4%を十分上回る水準を維持しております。自己資本比率の低下は、貸出金の増加に伴うリスク・アセットの増加及びバーゼルⅢ規制における経過措置の影響が主な要因です。

### ●自己資本比率【単体】



### ●自己資本比率【連結】



## 【用語説明】

### ◎業務純益

預貸金業務などによる“資金利益”や投資信託等の販売手数料などの“役務取引等利益”などを含む“業務粗利益”から“経費”を差し引いたもので、銀行本来業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。

$$\text{実質業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{経費}$$

$$\text{コア業務純益} = \text{実質業務純益} - \text{国債等債券損益}$$

### ◎自己資本比率

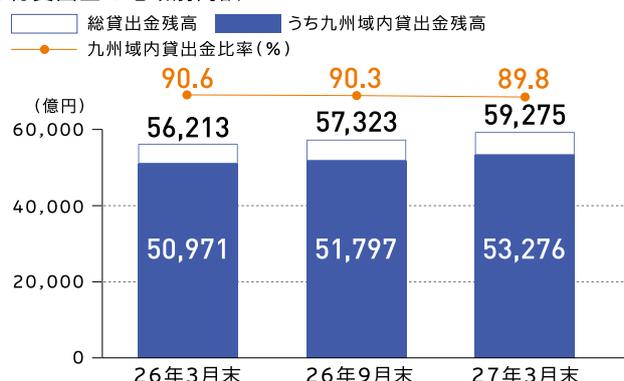
銀行の健全性を示す指標のひとつです。国内基準で4%以上を維持することが求められています。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本(資本金など)}}{\text{リスク度合を考慮した資産}} \times 100$$

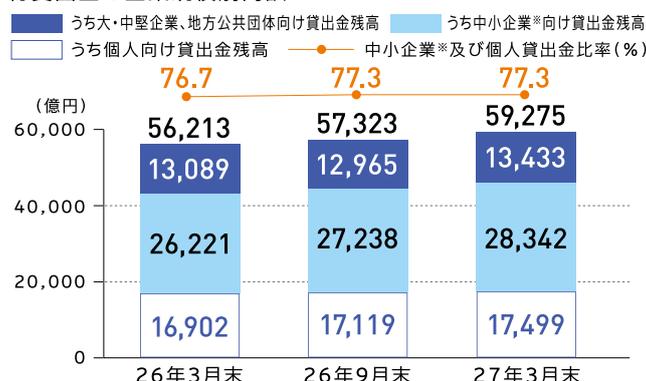
## ◎貸出金の状況(単体)

平成27年3月末の総貸出金のうち、九州域内での貸出金の比率が89.8%、また、中小企業\*及び個人への貸出金の比率が77.3%と九州の特に中小企業・個人のお客さまを中心としたさまざまな資金ニーズにお応えしております。

### ●総貸出金の地域別内訳



### ●総貸出金の企業規模別内訳



\*中小企業…資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等

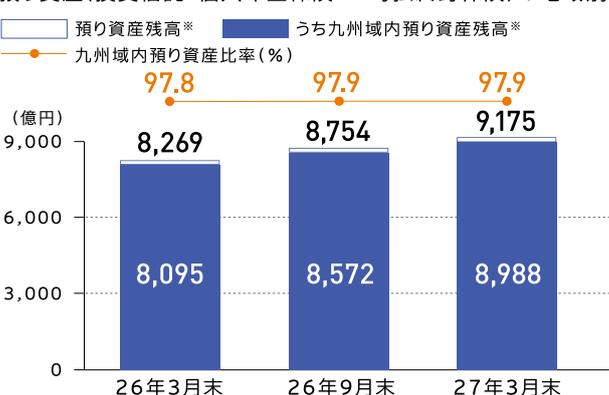
## ◎預金・預り資産の状況(単体)

平成27年3月末の譲渡性預金を含む預金残高のうち、九州域内での預金の比率が95.9%、預り資産(投資信託・個人年金保険・一時払終身保険)のうち九州域内での預り資産の比率が97.9%となっており、九州地域の皆さまから多くのご資産をお預りするとともに、皆さまの多様なニーズにお応えするため、商品・サービスの充実を図っております。

### ●預金(譲渡性預金を含む)の地域別内訳



### ●預り資産(投資信託・個人年金保険・一時払終身保険)の地域別内訳

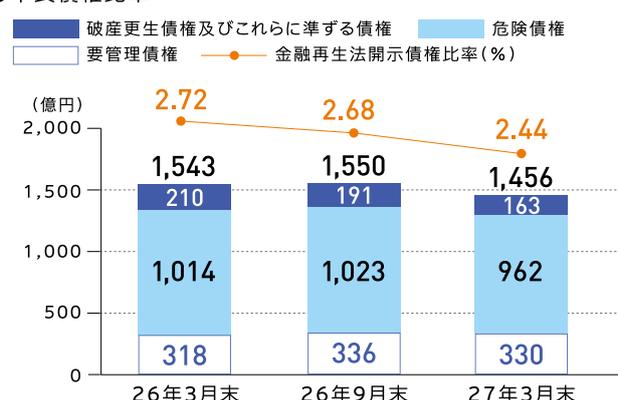


\*預り資産残高 = 投資信託残高 + 保険商品販売累計額(個人年金保険販売累計額 + 一時払終身保険販売累計額)

## ◎不良債権の状況(単体)

平成27年3月末の金融再生法開示債権(残高)は、平成26年9月末比94億円減少し1,456億円となりました。金融再生法開示債権比率は、平成26年9月末比0.24パーセントポイント低下し2.44%となりました。

### ●不良債権比率



### 【用語説明】～金融再生法による開示債権の定義～

#### ◎破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

#### ◎危険債権

債務者が、経営破綻の状態には至っていないものの、財務状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権

#### ◎要管理債権

3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

インターネットバンキングの  
セキュリティ対策強化に向けた取組み

1 銀行のシステム対策例

NCBダイレクト(個人のお客さま)では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行う等、犯罪者の不正利用を防止するためのさまざまな対策に取り組んでいます。特に当行は、安全性が飛躍的に向上する「ワンタイムパスワード」の携帯・スマートフォンアプリを提供しており、お客さまのご利用を強くお勧めしています。NCBビジネスダイレクト(法人・個人事業主のお客さま)においても、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みに加え、小型専用端末(無償)で利用可能な「ワンタイムパスワード」もご利用いただける等、不正送金防止に向けた対策に取り組んでいます。

2 お客さまのご利用のパソコンへの対策例

当行ホームページでは、偽サイトへの誘導(フィッシング)や、ウイルス(スパイウェア)によるパスワード等の窃取を防止する、「不正送金対策ソフト」を無料で配布しています。

3 お客さまへの注意喚起

お客さまご自身の被害防止への意識向上のため、次のような注意喚起を行っています。

- ① セキュリティ対策ソフトによる定期的なスキャンや、他のソフトも含めた最新化。
- ② パスワード等の定期的な変更や、取引結果メールの通知先・振込限度額の見直し。
- ③ 承認機能のご利用(NCBビジネスダイレクトのお客さま)。
- ④ パソコンを利用しない時のログアウトや回線の切断、電源オフの励行。
- ⑤ 不審なサイトやメールは絶対に開かない。
- ⑥ 不審な画面が表示された場合、パスワード等は絶対に入力しない。…等

視覚障がいをお持ちの  
お客さまに配慮した取組み

1 視覚障がい者対応  
(受話器型操作機付)  
ATMの増設

全ての営業店に1台以上の設置が完了し、店外ATMコーナーと合わせ714台となりました(平成27年3月末現在)。今後も順次増設を行い一層の利便性向上に努めてまいります。



2 点字文書の  
無料郵送サービス

取引店窓口で直接または電話でのお申込により、左記の取引明細等を点字で作成し、ご自宅宛に郵送するサービスを実施しています。

【対象取引】普通預金・貯蓄預金取引明細の通知(1か月単位で送付)、定期預金満期の通知(満期日到来の都度送付)  
その他、窓口振込手数料の優遇や代筆・代読のご対応を実施しております。詳しくは、お気軽に取引店窓口にお問い合わせください。

ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

☎ 0120-162-105 または FAX.092-461-1916

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00  
(祝日および銀行休業日は除きます)

24時間

◎西日本シティ銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込み詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

☎ 0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または TEL.03-5252-3772

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

◎信託協会 信託相談所

☎ 0120-817335 または TEL.03-6206-3988

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、NCBいつでもプラザ(インスタブランチ)、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

## 店舗網・海外ネットワーク



### ●店舗数194か店

福岡県／169店	鹿児島県／1店
佐賀県／4店	山口県／2店
長崎県／3店	広島県／2店
熊本県／2店	岡山県／1店
大分県／5店	東京都／1店
宮崎県／3店	大阪府／1店

### ●海外駐在員事務所3か所

ソウル駐在員事務所  
上海駐在員事務所  
香港駐在員事務所

### ●ATM／1,359台

店舗内899台  
店舗外460台  
※コンビニATM除く

### ●提携金融機関

りそなブルダニア銀行(インドネシア)平成8年提携  
中国銀行(中国)平成13年提携  
国際協力銀行(日本)平成13年提携  
新韓銀行(韓国)平成19年提携  
OCB(ベトナム)平成20年提携  
BNPパリバ(ベトナム)平成20年提携  
バンコック銀行(タイ)平成21年提携

(平成27年3月31日現在)

## プロフィール

商号	株式会社西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	857億円
店舗数	194か店
従業員数	3,834名
総資産	8兆3,475億円
預金・譲渡性預金残高	7兆1,309億円
貸出金残高	5兆9,275億円

(平成27年3月31日現在)

## 株式のご案内

- 1 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
- 2 定時株主総会 6月に開催いたします。
- 3 配当金のお支払いについて
  - 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いいたします。
  - 【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いいたします。

配当金のお受取りには、当行の預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。
- 4 基準日 定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 5 公告方法 電子公告による公告とし、当行ホームページ(<http://www.ncbank.co.jp>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載いたします。
- 6 株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号日本証券代行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店  
 電話:福岡 092-741-0284  
 (2)お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)  
 <ご注意> 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

平成27年7月発行 株式会社西日本シティ銀行 広報文化部 〒812-0011福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 TEL 092-476-1111(代表)

ホームページ <http://www.ncbank.co.jp>



ココロがある。コタエがある。  
西日本シティ銀行